

全国大学生協連 関西北陸ブロック

執筆者:大津 侑希 発行日:2021年10月1日

関西北陸ブロック 社会的課題推進委員会#5

概要

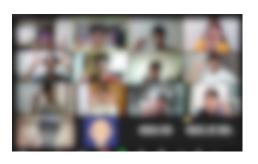
日程:2021年9月17日18時~21時

場所:Zoom

参加者

同志社(3)、龍谷大(2)、 奈教大(1)、大教大(2)、 神戸高専(1)、富山大(1)、

TFT-UA(3) 計6会員13名



貧困と飢餓 TABLE FOR TWO学習会

わたしたちにできることは何か

今回は、TABLE FOR TWOの学生団体であるTFT-UAの 学生に参加していただきました。世界の貧困や飢餓につい ての講演をしていただいたあと、TFT-UAについての紹介 がありました。ブレークアウトセッションでは各班にTFT-UAの方に参加していただき、「TFT-UAと大学生協が協力 してできることは何か」等の意見交流を一緒に行いました。

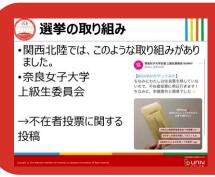


食堂にTFTを 導入すること も大事だが、 まずは仕組み を知ってもら うべき (大教大4年)

選挙をひろげよう

衆院選に向けて、今一度考えよう

続いて、若者の投票率を上げるためにはどのようなこと ができるかについて考えました。衆院選を取り巻く現状や、 投票に向けた学生委員の取り組みの事例を共有し、推進委 員会メンバーにも関心をもってもらいました。現状として、 若者の投票率は低いので、関心を集める取り組みは必要か もしれません。



選挙感がある ことに責任感 を持って、投 票に行くべき だと思った (奈教大2年)

選挙を広げよう#2

未来のために、大切な一票を

グループワークでは、衆院選に向けた投票促進のツイー ト文を作成しました。不在者投票や期日前投票などといっ た投票しやすい仕組みの紹介や、若者の投票率や投票の意 義などを発信することで、より多くの学生に関心をもって もらいたいという狙いがあります。(ツイート文は後日発 信予定です。)

つながる元気、ときめきキャンパス。













選挙は意外と 簡単に行ける し、柔軟な仕 組みだから もっと多くの 人に行ってほ しい

